

## 経年管対策状況について(平成30年度実施状況・概数)

関東東北産業保安監督部東北支部保安課

### 1. ガス事業法第171条第1項の規定に基づく導管改修実施状況報告について

ガス事業法第171条第1項の規定に基づきガス事業者から報告された平成30年度末における経年管対策の実施状況(東北支部分)を集計した結果は次のとおり。

#### ○旧一般ガス事業者の実施状況

##### (1) 東北管内

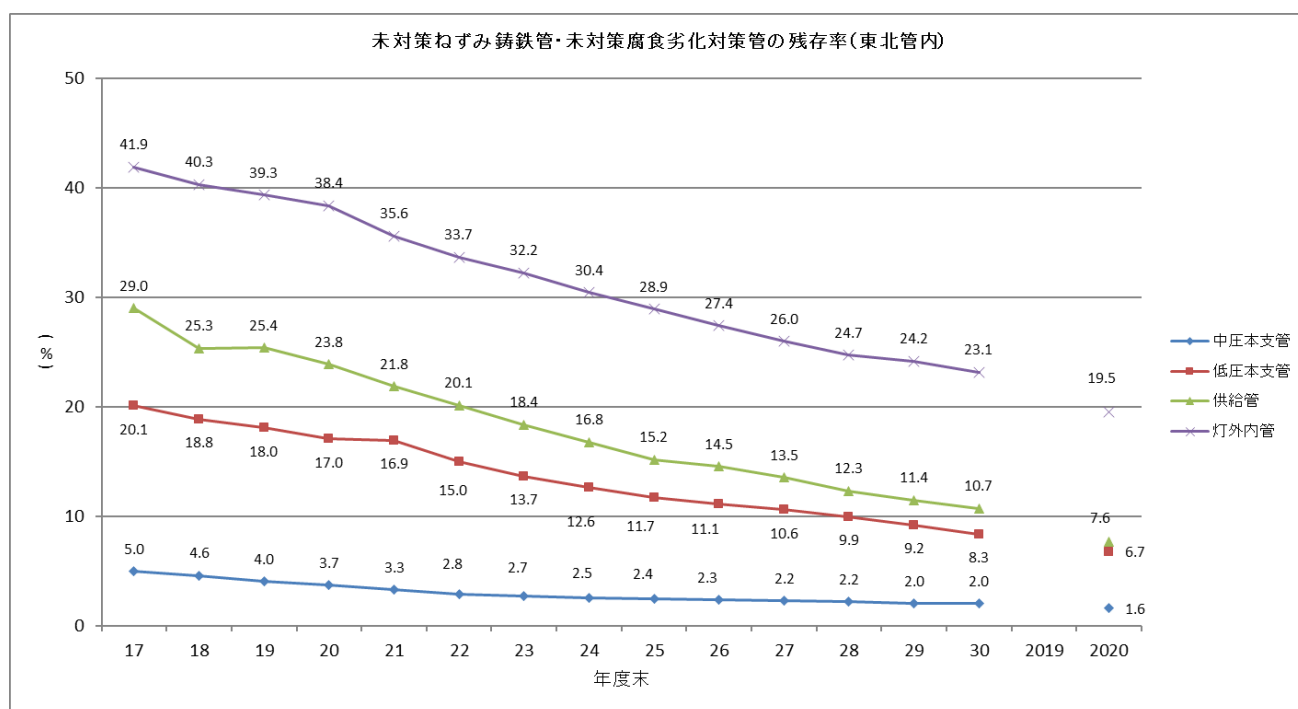
	全管種総量 (平成30年度末)	未対策ねずみ鋳鉄管残存量		未対策腐食劣化対策管残存量	
		(平成30年度末)	(平成29年度末)	(平成30年度末)	(平成29年度末)
中圧本支管(km)	1,548	0 ( 0 )	0	31 ( ±0 )	31
低圧本支管(km)	9,734	17 ( ▲9 )	26	795 ( ▲78 )	873
供 給 管(本)	413,844	0 ( ±0 )	0	44,367 ( ▲3,358 )	47,719
灯外内管 (本)	374,486	0 ( ±0 )	0	86,669 ( ▲4,674 )	91,343

(注) 中・低圧本支管の数字は小数点四捨五入の数字。( )内は前年比減少量

- ・東北管内の未対策ねずみ鋳鉄管は、全て低圧本支管で、前年より約9km減少したものの約17km残存し、低圧本支管全量に占める割合は0. 17%(全国0. 74%)である。
- ・未対策腐食劣化対策管は、中圧本支管で約31km残存し、中圧本支管全量に占める割合は2. 0%(全国0. 15%)であるが、全国で東北地区が占める割合が59. 6%と高くなっている。  
また、低圧本支管では、前年より約78km減少したが約795km残存し、低圧本支管全量に占める割合は8. 2%(全国6. 7%)である。
- ・供給管の未対策ネズミ鋳鉄管については、平成28年度末で解消された。未対策腐食劣化対策管は、前年より3, 358本減少したが44, 367本残存し、供給管全量に占める割合は10. 7%(全国 9.4%)である。
- ・灯外内管については、前年より4, 674本減少したものの、未だ86, 669本残存し、灯外内管全量に占める割合は23. 1%(全国15. 9%)である。

(参考) 全国の状況(平成30年度末)

	全管種総量	未対策ねずみ鋳鉄管残存量		未対策腐食劣化対策管残存量	
			東北の割合		東北の割合
中圧本支管(km)	34,707	0	0%	52	59.6%
低圧本支管(km)	225,805	1,673	1.02%	15,165	5.2%
供 給 管(本)	15,165,866	14	0%	1,420,449	3.1%
灯外内管 (本)	14,044,206	26	0%	2,236,879	3.9%



(注) 2020 年度末の予測値は、直近 5 ヶ年の値から推定したもの。

#### ○旧簡易ガス事業者の実施状況 (東北管内140社) 注: ( )内は当該年度の全管種総量に対する残存率、増減割合はポイント

	全管種総量		未対策ねずみ铸铁管残存量		未対策腐食劣化対策管残存量		
	30 年度末	29 年度末	30 年度末	29 年度末	30 年度末	29 年度末	増減割合
中圧本支管(km)	0	0	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	－
低圧本支管(km)	1,574	1,490	0(0.0%)	0(0.0%)	79(5.0%)	83(5.6%)	▲ 0.6
供 給 管(本)	100,723	96,912	0(0.0%)	0(0.0%)	5,276(5.2%)	5,701(5.9%)	▲ 0.7
灯外内管(本)	87,144	83,235	0(0.0%)	0(0.0%)	9,151(10.5%)	8,699(10.5%)	0

平成30年度末の旧簡易ガス事業者における未対策腐食劣化対策管の残存率は、低圧本支管で 5.0%、供給管(事業者資産)で 5.2%となっており、前年度に比べて残存量は低圧本支管で 0.6 ポイント、供給管で 0.7 ポイント減少した。

一方、灯外内管(需要家資産)の未対策腐食劣化対策管の残存率は 10.5%と、旧一般ガス事業と同じように依然として高い傾向にある。このため、経年管対策の充実・徹底を図りつつ、引き続き、積極的な取り組みを行うことが重要である。

1. 低 圧: ガス事業法に定めるガス圧区分のひとつで、例えば一般家屋等へは通常この「低圧」でガスを供給している。
2. 本支管: 本支管とは、道路に平行して敷設されているガス管で、供給管及び内管を除いたものをいう。
3. 中 圧: ガス事業法に定めるガス圧区分のひとつで、導管によるガス輸送の途中段階において、この「中圧」用のガス導管が使用される。
4. 供給管: ガス導管のうち、本支管から分岐してから需要家の敷地に入るまでのものをいう。
5. 灯外内管: 内管(需要家の敷地内にあるガス導管)のうち、ガスメーターの入口までのものをいう。